

ソリューションの概要 - CCMS

XML Documentation for Adobe Experience Manager

エクスペリエンス主導型ドキュメントのための
構造化されたコンテンツ管理



XML Documentation for Adobe Experience Manager

IT リーダー向けに設計された文書作成用のコンポーネントコンテンツ管理システム (CCMS) により、迅速な配信と低運用コストを実現し、コンテンツの ROI を向上させましょう。構造化されたコンテンツ管理と AI 機能により、製品ドキュメント、ポリシー、手順書、長文マーケティングコンテンツ向けにカスタマイズされた一貫性のあるエクスペリエンスを作成して管理することができます。他社とは一線を画すスケーラブルでアジャイルな、クラウドネイティブのエンドツーエンドソリューションです。

様々なユースケースにわたるコンテンツ管理の課題を解決

● 製品ドキュメント

多くの場合、お客様が製品を使用するときに最初に目にするのが、製品ドキュメントです(ヘルプ文書、サポート文書、技術文書など)。提供する製品のバリエーションや SKU が増加するにつれ、関連するドキュメントに対する要求も高くなっています。しかし、ドキュメント作成チームの人員が不足していたり、効率的にドキュメントを作成するためのソリューションが導入されていないことがあります。こうした場合、コンテンツ作成の規模を調整するのが難しくなるだけでなく、コンテンツを効率的に管理し、一貫性のあるコンテンツエクスペリエンスをチャネル全体で実現することにも多大な労力が必要になります。

XML Documentation for Adobe Experience Manager のように堅牢で拡張性の高い CCMS を導入すれば、柔軟性の高いコンテンツを作成して優れたカスタマーエクスペリエンスを実現することができます。アドビは、エンドツーエンドのコンテンツ管理プラットフォームを提供することにより、コンテンツワークフローの合理化、ビジネスの俊敏性の向上、パフォーマンスの改善、信頼性の向上をサポートしています。アドビが提供する使いやすく効率的なソリューションにより、製品ドキュメントの管理を合理化することができます。

コンテンツタイプ

- ・ 製品仕様書
- ・ 技術文書
- ・ ヘルプコンテンツ
- ・ サポートドキュメント
- ・ 部品マニュアル／部品表
- ・ 製品カタログ
(e コマース用の Web サイトなど)
- ・ トレーニングマニュアル
- ・ メンテナンスガイド
- ・ テクニカルサービス報告書
- ・ トラブルシューティングガイド
- ・ インストールおよび操作ガイド
- ・ データシート／データに関する小冊子
- ・ サービスキット
- ・ ユーザーマニュアル
- ・ インストールマニュアル／サービスマニュアル
- ・ IETM (対話型電子技術マニュアル)



● ポリシー文書と手順書

ポリシー文書と手順書は、多くの業界において中心的なドキュメントとして位置付けられています。行政機関、規制機関、民間の金融機関などは、定期的にポリシー文書や SOP を作成しています。保険サービス、法務サービス、金融サービス、コンサルティングサービス、ライフサイエンス調査レポートなどの分野では、SOP や POV が業務の中核的な部分になっています。他の分野の企業にとっても、内部ポリシーや手順書は、組織を円滑に運営するための鍵となります。どのようなコンテンツを作成するかは、対象となる地域、部門、ユーザーによって異なります。作成したコンテンツは、頻繁に更新されます。更新したコンテンツは、社内の関係者だけでなく社外の関係者も参照するため、可能な限り短期間で、チャネル全体に強制的かつ正確に反映する必要があります。

XML Documentation for Adobe Experience Manager を導入すれば、チャネル全体にわたり、社内外の関係者間で、一貫性のある正確な最新情報を共有できるようになります。一元化されたリポジトリや単一のソースシングル機能など、各種の強力な機能によってコンテンツの一貫性を確保し、冗長性を排除することができます。

コンテンツタイプ

- ・ ポリシー文書／手順書
- ・ 財務報告書
- ・ SOP (標準操作手順)
- ・ 人事ポリシー
- ・ 法務ガイドライン
- ・ 規制準拠基準
- ・ 規制に関するガイドライン

● 長文マーケティングコンテンツ

コンテンツを公開する場合は、タッチポイント間のすべてのインタラクションを、顧客のニーズに合わせて調整する必要があります。しかし、大量のコンテンツと配信方法をカスタマイズして管理するのは、非常に困難な課題です。一般的に CMS では短文のマーケティングコンテンツをパーソナライズできます。しかし、長文のマーケティングコンテンツには本来「インテリジェンス」が備わっていないため、顧客のプロファイルに基づいてコンテンツスニペットを動的に活用できません。こうしたオーサリングエクスペリエンスがない場合、関連情報を検索する顧客のニーズを満たすことができません。

XML Documentation for Adobe Experience Manager は使いやすくて強力なオーサリングプラットフォームを提供します。チームは構造化された、表示方法に左右されないバリエントフリーの長文コンテンツを作成することができます。構造化されたコンテンツのインテリジェンスにより、様々なチャネルを使用して顧客に情報を配信できるため、パーソナライズされたエクスペリエンスを広範囲にわたって提供することができます。

コンテンツタイプ

- ・ 調査レポート
- ・ ホワイトペーパー
- ・ 事例紹介
- ・ 長文記事

本製品でできること

構造化されたコンテンツ管理と AI 機能により、製品ドキュメント、ポリシー、手順書、長文マーケティングコンテンツ向けにカスタマイズされた一貫性のあるエクスペリエンスを作成して管理することができます。ここからは、その方法について説明します。

● Web ベースのコンテンツ作成

使いやすい WYSIWYG Web エディターを使用して、表示方法に左右されない精密でバリアントフリーのコンテンツを今すぐ作成できます。追加設定の不要なフレームワークは、Word、XHTML、IDML などのコンテンツを DITA に移行します。

- ・簡単なコンテンツ移行
- ・組み込み Web エディター
- ・単純化されたオーサリングエクスペリエンス
- ・簡単な DITA オーサリング
- ・高度な DITA オーサリング
- ・包括的なマップエディター

● 構造化されたコンテンツ管理

高度なコンテンツの再利用、バージョン管理、参照管理、検索とメタデータタグ管理、翻訳ワークフロー、およびコンテンツ正常性レポートなど、最高クラスの機能を活用して、コンテンツを完全に管理できます。

- ・高度なデジタルアセット管理
- ・業界をリードする翻訳管理
- ・リンクおよび依存関係の高度な管理
- ・包括的な検索およびタグ管理
- ・強力なバージョン管理
- ・Adobe FrameMaker とのネイティブ統合
- ・Oxygen XML エディターへの接続
- ・API を使用した容易な自動化
- ・スケーラブルなドキュメント管理
- ・コンテンツに関する詳細なレポート



● AI 技術を活用したドキュメント管理

Adobe Sensei に組み込まれた人工知能と機械学習機能を活用することにより、インテリジェントなコンテンツを作成して提供までの時間を大幅に短縮することができます。また、コンテンツの検索も容易になります。

- ・スマートタグ
- ・スマート切り抜き

● Web ベースのレビューとコラボレーション

Web ベースのレビューワークフローにより、作業にかかる時間とコストを削減することができます。複数のコンテンツ作成者とレビューアーが、リアルタイムで共同作業を行うことができます。リモートで作業を行う場合も、問題はありません。プロジェクトを使用して役割の割り当てや管理者ダッシュボードによる進捗の追跡を行うことができます。

- ・シームレスな Web ベースのレビュー
- ・強力なプロジェクトとワークフロー管理
- ・変更の追跡
- ・管理者ダッシュボード

● オムニチャネルのコンテンツエクスペリエンス

コンテンツを Adobe Experience Manager サイト、モバイルアプリ、ナレッジベース、CRM プラットフォーム、IoT アプリ、チャットボット、PDF、HTML5、EPUB、Kindle などのチャネルに簡単に配信できるため、タッチポイント全体でコンテンツを公開するまでの時間を短縮することができます。

- ・DITA コンテンツを Experience Manager Sites で公開
- ・クラス最高のマルチチャネル公開機能
- ・エンタープライズクラスの公開機能
- ・公開ソリューションと統合
- ・ヘッドレスコンテンツ配信



XML Documentation ソリューションの特長



アドビ製品とのネイティブ統合

XML Documentation を Adobe Creative Cloud や Adobe Experience Cloud とネイティブに統合することにより、各種のデジタルアセットにシームレスにアクセスし、ターゲットを絞り込んだ高度なコンテンツ分析を行うことができます。このような高度な機能を持つ CCMS ソリューションは、ほかにはありません。エンドユーザーが使用する技術情報の種類に基づき、コンテキストに合ったマーケティングのターゲットとなるエンドユーザーを再度絞り込むことにより、高度にカスタマイズされたエクスペリエンスが実現します。



Experience Manager Sites に XML/DITA を直接公開

XML/DITA コンテンツを Experience Manager Sites に直接高速公開することで途中段階での変換を排除し、ITへの依存を最小限に抑えることができる CCMS は他にありません。



AI 技術を活用したドキュメント管理

文書作成のワークフローを改善する機械学習や人工知能を提供できる CCMS は他にありません。



すぐに使用可能なコンテンツ統合フレームワーク

そのままの状態で使用できるコンテンツ移行フレームワークにより、Word、XHTML、InDesign、カスタム XML、非構造化 FrameMaker のコンテンツを移行し、DITA などの標準的な形式に自動的に変換することができます。

投資の価値を最大化



1つのアドビソリューションを活用してエンドツーエンドのコンテンツ管理ニーズに対応



タッチポイント間で一貫したエクスペリエンスを提供



総所有コスト (TCO) を低減



コンテンツの作業効率を AI の力でワークフロー全体で合理化

任意の導入モデルで高い柔軟性と制御性を確保

● クラウドサービス - 常に最新の状態を保つスケーラブルな Adobe Experience Manager 用の基盤

企業は、増加し続けるコンテンツの量を管理しながら、関連性の高い一貫したカスタマーエクスペリエンスを提供する必要があります。これを実現するには、世界中どこからでもアクセスできシームレスに稼働する、モジュール式のアジャイルなプラットフォームが必要になります。

メリット

常に最新の状態を維持

バージョンをアップグレードする必要がないため、イノベーション業務に集中することができます。新しい顧客体験管理機能の認証はシームレスに行われ、すぐに関係者が利用できるようになります。

モジュール構造、拡張性、グローバル対応

お客様の要望に合わせて迅速に拡張することができます。数秒で自動的に拡張するように設計された基盤を使用して、世界中のどこでも高いパフォーマンスを維持できます。

回復力の高いパフォーマンス

冗長性とプロアクティブな監視機能を備え、サービスの提供に不可欠な可用性を確保し、予想外のクラウドの停止から保護します。

セキュアな設計

アドビはセキュリティを第一に考えています。それぞれの業界標準に適合した大企業向けセキュリティを提供し、あらゆるデータとコンテンツのプライバシーと安全を確保します。

● 大企業のマネージドクラウドのニーズに応えるマネージドサービス

業界をリードするアドビのマネージドサービスは、Adobe Experience Manager でクラウドを活用している多くのお客様の使用事例から収集したデータを基に設計された、高い拡張性を持つサービスです。マネージドサービスにより、クラウドの俊敏性をさらに高め、ROIを短期間に実現し、総所有コストを削減することができます。環境の拡張によるシームレスなアップグレードエクスペリエンスの実現から将来的な完全なクラウドネイティブの実現まで、アドビのクラウド専門家がクラウドネイティブのメリットの最適化をサポートします。

● オンプレミスでの導入にも対応



お客様のビジネスの成功を支援

XML Documentation for Adobe Experience Managerにより、複雑なコンテンツワークフローの合理化、運用コストの削減、優れたエクスペリエンスの提供など、様々な点で現在の業務を改善することができます。



Palo Alto Network 社は、コンテンツのエクスペリエンスの改善、ユーザー リーチの向上、公開までの時間短縮に成功しました。

- ・複雑なドキュメントを短期間で公開
- ・すべてのコンテンツで、お客様向け Web サイトのエクスペリエンスを統一
- ・より多くのコンテンツを配信することにより、ユーザーリーチが 250% 増加
- ・シームレスなワークフローによる生産性の向上

[記事を読む](#)

[ケーススタディのビデオを見る](#)



Briggs & Stratton 社は、柔軟性と効率性に優れた DITA ワークフローを使用して、レスポンシブな PDF マニュアルと Web マニュアルを作成しています。

- ・PDF 文書やレスポンシブな Web マニュアルなど、各種の DITA コンテンツを様々なプラットフォームに公開
- ・管理方法と冗長な翻訳処理を合理化し、翻訳コストを 25% 削減
- ・6か月間でコンテンツの再利用率が 15% 増加
- ・コンテンツ用の単一ソースを作成し、構造化されていないコンテンツの使用を廃止
- ・既存の CCMS から 90K のコンテンツを移行

[記事を読む](#)



Grundfos 社はアドビ製品を使用して、複数のチャネルにわたって一貫した正確な製品情報を提供しています。

- ・迅速なアップデートと冗長性の低減により、市場投入までの時間を短縮
- ・レイアウトやデザインではなくコピー作業に集中できるため、コンテンツの質が向上
- ・750,000 を超えるトピックを管理し、複数のドキュメントやチャネル間でこれらのトピックを再利用することにより、コンテンツの一貫性を確保
- ・これまで最大 7 週間かかっていた更新部分の翻訳期間を 1 時間未満に短縮

[記事を読む](#)



Mitel 社はアドビの統合ソリューションを使用して、ドキュメントの作成、公開、管理ワークフローを合理化しています。

- ・一万冊のガイドやドキュメントを一元化したリポジトリに保管し、コンテンツの再利用率とアクセス性を向上
- ・DITA から PDF ファイルや HTML5 ファイルを公開するためのカスタムテンプレートを 1 週間以内に作成
- ・10 以上のコンテンツポータルを 1 つに統合し、統一されたカスタマーエクスペリエンスを実現
- ・公開までの期間を短縮 - DITA-OT エンジンにより、2 千ページのドキュメントをわずか 20 分で公開

[記事を読む](#)

XML Documentation ソリューションに関するお問い合わせをお待ちしています

[無料のデモをリクエスト](#)



[Web セミナーを見る](#)



[ホワイトペーパーとブログを見る](#)



[ユーザーガイドにアクセスする](#)



[すべてのガイドを表示する](#)



[Experience League コミュニティに参加する](#)



[サポートを依頼する](#)



[ニュースレターを購読する](#)

ご不明な点については、techcomm@adobe.com
までお問い合わせください



アドビ株式会社
〒141-0032
東京都品川区大崎1-11-2
ゲートシティ大崎イースタワー
www.adobe.com/jp

© 2021 Adobe. All rights reserved.

Adobe、Adobe ロゴ、Experience Manager は、米国およびその他の国における Adobe の登録商標または商標です。